

異文化の解読目次

◎

序文

吉田禎吾

I

I

象徴論的解釈の危険性あるいは恣意性

板橋作美

3

◎ はじめに

4

一 ミクロネシア・ヤップ島

6

二 メキシコ・シナカンタン村

21

◎ おわりに

47

II

不幸の出来事不幸の語りにおける「原因」と「非・原因」

浜本 満

55

一 災因の非・原因性

56

二 ザンデ族の「妖術」の語り

60

三 「表情」についての語り

69

四 「原因」によって語られるもの

74

五 物語の物象化

80

◎ おわりに

85

◎ 補論 「いかに原因」と「なぜ原因」

III 東インドネシア、エンデ族における知識の経済学…………… 中川 敏 93

- ◎ 序…………… 94
- 一 社会学と経済学…………… 94
- 二 認識論…………… 102
- 三 経済学の一分野としての認識論…………… 110
- ◎ 結論…………… 119

IV マムの時間象徴アテマラの事例と文化分析の一方…………… 小泉潤二 121

- ◎ 序…………… 122
- 一 キーフとタハラル・キーフ…………… 124
- 二 アブキの循環…………… 130
- 三 人の概念…………… 151
- ◎ 結論…………… 166

V 火・動物・結婚エセエハ口頭伝承論…………… 木村秀雄 177

- 一 レヴィロストロースの神話研究…………… 178
- 二 シカの物語…………… 185
- 三 動物の起源…………… 192
- 四 火・料理・破壊…………… 197
- 五 結婚・姻族関係…………… 203

- 六 結婚・火・動物起源…………… 208
- 七 エドシキアナ…………… 217
- ◎ おわりに…………… 228

VI ニューギニア・ドリミングーファス族の夢について…………… 栗田博之 239

- 一 民族誌的背景…………… 242
- 二 夢の理論、病気の理論…………… 244
- 三 ナマの夢…………… 249
- 四 ニューギニアにおける夢の問題…………… 256

VII 象徴空間としての王都の構造アフリカ・バムン王権社会の動態的象徴論…………… 和崎春日 267

- ◎ はじめに…………… 268
- 一 王都の「ウチ・ソト」の区別からみた都市性・都鄙の不連続性…………… 269
- 二 王都の象徴空間…………… 276
- 三 イスラム都市としての象徴性…………… 286
- 四 都市・村落関係と象徴空間…………… 291
- ◎ むすび 都市の動態的象徴論…………… 297

VIII 魔性の時とメタモルフオーシス…………… 吉田禎吾 301

- ◎ まえがき…………… 302